
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第40週
(9月30日～10月6日)

* 2013年10月9日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年10月10日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年40週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	96	82	64	78	3,054	382	20,299
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢		3		1	29	3	118
	腸管出血性大腸菌感染症	26	26	10	9	328	74	3,288
	腸チフス			1		15	2	51
	パラチフス			1	1	18	1	41
四類	E型肝炎		1			24	2	93
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		18	2	106
	エキノкокクス症							12
	黄熱							
	オウム病					2		8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱					3	1	5
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3							39
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					3		11
	つつが虫病			1		3		144
	デング熱	3	3	2	7	56	8	192
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						6	109	
日本脳炎						2	6	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア					7	1	37
	野兔病							
	ライム病	1				7		17
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1	1	3
	レジオネラ症	2	1	5		59	16	829
	レプトスピラ症	1				3	1	19
ロッキー山紅斑熱								
2013/10/9集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 78件 肺結核 49件、その他の結核 11件、無症状病原体保有者 14件、疑似症 4件、年齢は10代 2件、20代 8件、30代 6件、40代 7件、50代 8件、60代 16件、70代 10件、80代 16件、90歳以上 5件、推定感染地は国内 75件、モンゴル 1件、中国 1件、国内不明又は渡航先不明 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は50代、菌種はソンネ、推定感染地はインドネシア、推定感染経路は経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 9件 患者 5件、無症状病原体保有者 4件、血清型・毒素型はO157 VT2 5件、O157 VT1・VT2 4件、年齢は10歳未満 2件、20代 4件、30代 2件、40代 1件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は経口感染 4件、その他(不明) 5件であった。

パラチフス 1件 患者、年齢は30代、推定感染地はインド又はネパール、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

デング熱 7件 患者 7件、年齢は10代 1件、20代 2件、30代 1件、40代 2件、60代 1件、推定感染地はインド 2件、インドネシア 2件、タイ 1件、フィリピン 1件、ベトナム 1件であった。

※ 第39週該当分として〔四類〕レジオネラ症 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年40週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		37週	38週	39週	40週	年累計	40週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	3	2	1	143	11	798
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	3	1	1		60	2	222
	急性脳炎 *1	1			3	37	3	286
	クリプトスポリジウム症			1		3		14
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1				12	2	158
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					27	3	159
	後天性免疫不全症候群	15	7	15	10	371	17	1,172
	ジアルジア症		2			17	1	65
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2			2		9	1	76
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2	1				9		17
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	1	3	2	2	69	6	595
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群					8	1	16
	梅毒	13	4	11	3	325	17	925
	破傷風	1				4	3	107
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					7	1	45
	風しん	11	12	10	8	3,392	25	14,145
麻しん	1				59		206	
2013/10/9集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

*3 2013年4月1日より指定が解除された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 1件 腸管、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

急性脳炎 3件 病原体は単純ヘルペスウイルス 1件、病原体不明 2件、年齢は10歳未満 1件、40代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路はその他(不明) 3件であった。

後天性免疫不全症候群 10件 AIDS 5件、無症候キャリア 4件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 1件、40代 1件、50代 3件、無症候キャリア及びその他の年齢は10代 1件、30代 3件、60代 1件、推定感染地は国内 6件、フィリピン 1件、中国 1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 5件、異性間 3件)、静注薬物使用 1件、不明 1件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 2件 血清型は不明 1件、未実施 1件、年齢は70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件、肺炎球菌ワクチン接種歴は1回目接種済み 2件であった。

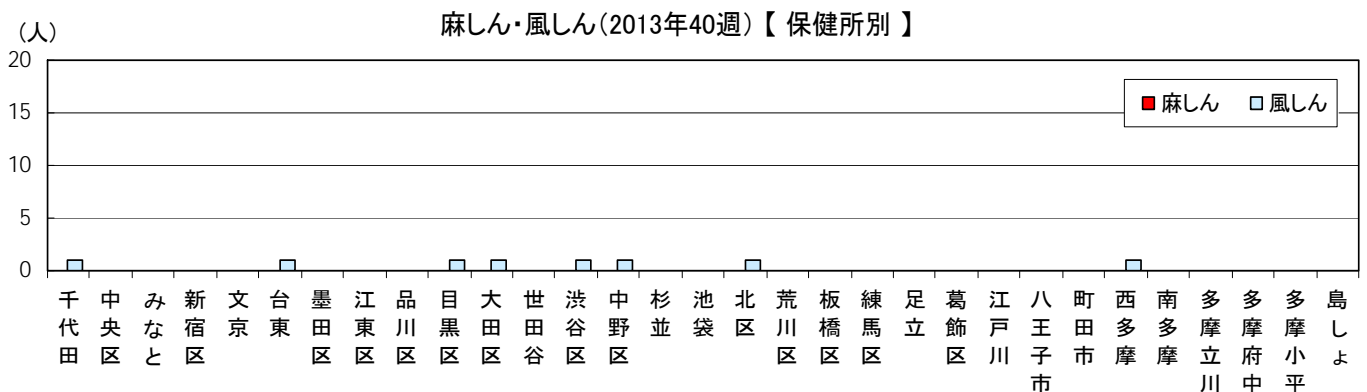
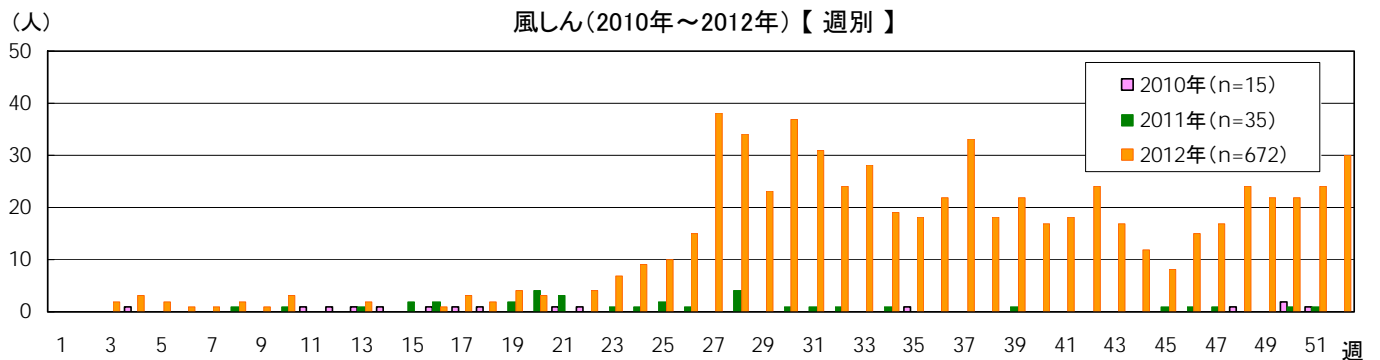
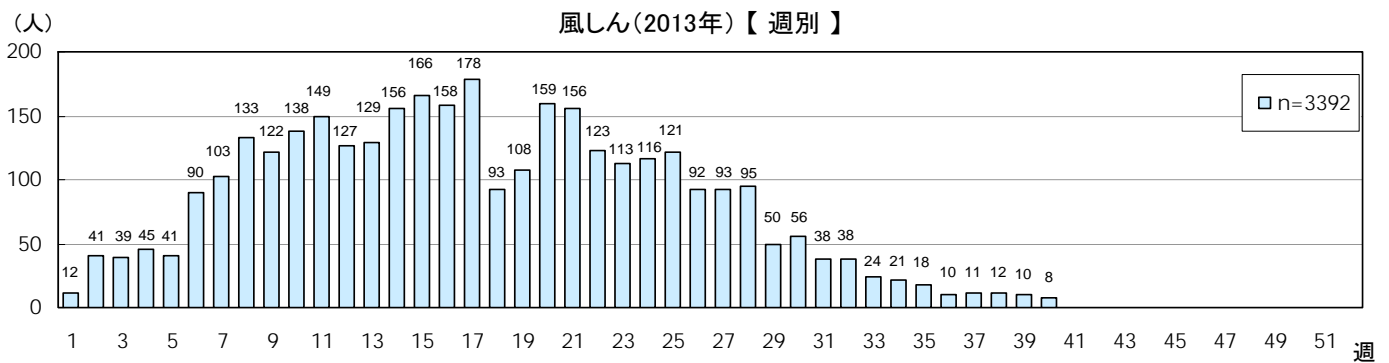
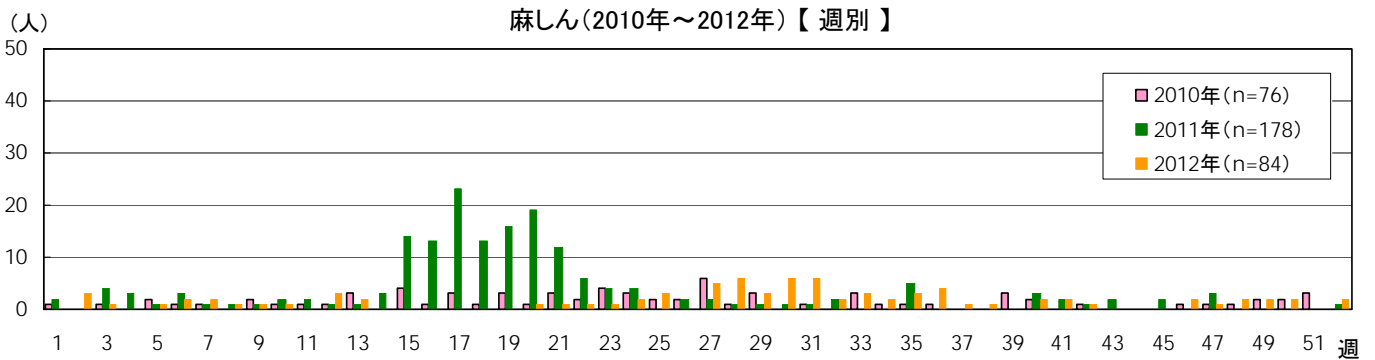
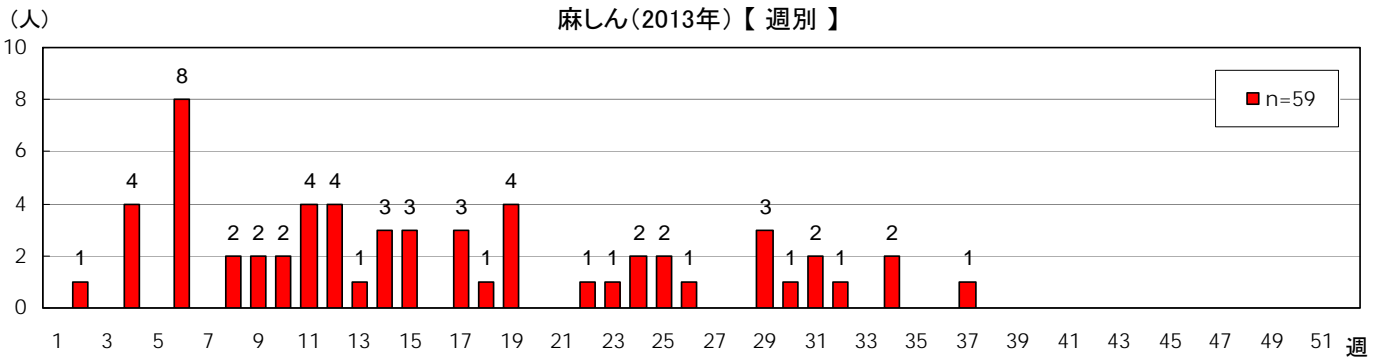
梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅱ期 1件、無症候梅毒 2件、年齢は20代 2件、30代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 3件(異性間 1件、性別不明 2件)であった。

風しん 8件 検査診断例 7件、臨床診断例 1件、年齢は5歳未満 1件、30代 3件、40代 3件、50代 1件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、その他(不明) 5件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 3件、不明 4件であった。

※ 第38週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件の追加報告があった。

※ 第39週該当分として〔五類〕後天性免疫不全症候群 1件、風しん 2件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年40週

定点種別	対象疾患	2013年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		37週	38週	39週	40週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	308	263	245	263	1.01	260	264
	咽頭結膜熱	130	117	66	74	0.28		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	218	200	209	290	1.12		
	感染性胃腸炎	864	753	736	898	3.45		
	水痘	130	115	112	162	0.62		
	手足口病	766	558	325	350	1.35		
	伝染性紅斑	16	12	16	21	0.08		
	突発性発しん	194	168	137	173	0.67		
	百日咳	1	2	3	1	0.00		
	ヘルパンギーナ	216	121	74	64	0.25		
	流行性耳下腺炎	45	37	48	49	0.19		
	川崎病(注1)	4	2	1	10	0.04		
	不明発しん症(注1)	32	29	31	28	0.11		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	4	1	1	4	0.01	411	419
眼科	急性出血性結膜炎						38	39
	流行性角結膜炎	13	13	13	10	0.26		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)			2	1	0.04	25	25
	無菌性髄膜炎	3	1	3	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	13	7	6	7	0.28		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1		1	1	0.04		
	インフルエンザ入院(注4)							

2013/10/9集計

- (注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。
 (注2) 鳥インフルエンザを除く。
 (注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。
 (注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症の定点あたりの報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたりの報告数は増加し、1.0を超えた。
- ・川崎病の定点あたりの報告数は増加した。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

墨田区

- ・3歳のRSウイルス感染は、年齢的には検査の必要はないケースと思いますが、発熱と咳き込みがあまりにひどかったので調べてみたら陽性でした。
- 不明発疹症は突発性発疹様でした。

世田谷区

- ・マイコプラズマ 2名(4歳、6歳)。
- ・溶連菌が増えてきました。
- ・手足口病も微増してきています。

池袋

- ・RSウイルス感染症が多い。
- ・アデノウイルス腸炎 1名

荒川区

- ・アデノウイルス咽頭炎 2名・溶連菌が増えていました。RSは少なくなりました。
- ・感染性胃腸炎患者からの便培養
大腸菌O1、大腸菌O8、大腸菌O128、カンピロバクター各1例

足立

- ・アデノウイルス腸炎(2歳児、8ヶ月児)

葛飾区

- ・アデノウイルス扁桃炎 6歳児、不明発疹症は2人と顔～全身
- ・アデノウイルス扁桃炎 9歳児 1名

八王子市

- ・アデノウイルス 1名(6歳児)
- ・感染性腸炎 3人
(アデノ抗原陽性 2人、その他 1人)

多摩府中

- ・アデノウイルス 1歳児

多摩小平

- ・病原性大腸菌 7名、アデノウイルス腸炎 3名
- ・RS続いています。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年40週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	24			13	4	5		3		1	
～1歳	70	4	1	96	6	37		60		9	
1歳	113	18	5	124	25	98		86		19	3
2歳	37	4	10	97	19	64	2	13		10	3
3歳	12	9	21	82	25	36	6	8		8	3
4歳	5	13	41	67	26	34	4	1		3	4
5歳	2	6	27	64	20	23	3	1		6	10
6歳		7	39	47	11	13	3			1	6
7歳		4	46	49	11	7	2			2	3
8歳		1	25	39	6	6	1	1			6
9歳		1	20	29	4	2				1	1
10～14歳		4	36	81	4	21				1	9
15～19歳			4	18							
20～29歳		3	15	92	1	4			1	3	1
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	263	74	290	898	162	350	21	173	1	64	49
先週比	18	8	81	162	50	25	5	36	-2	-10	1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月						1				
～1歳	3	3								
1歳	2	15			1					
2歳	1	1								
3歳	2	3			1			1		
4歳	1	1								
5歳	1	2						1		
6歳					1			1		
7歳		1								
8歳		1								
9歳								1		
10～14歳		1			1		1	2		
15～19歳			1		1					
20～29歳			1		2					
30～39歳					1					
40～49歳			2		1					
50～59歳					1			1		
60～69歳										
70～79歳									1	
80歳以上										
合計	10	28	4		10	1	1	7	1	
先週比	9	-3	3		-3	-1	-2	1		

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年40週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1.33			1.33	0.67					
中央区	1.33		0.67	0.67		2.33		0.67		0.33
みなと	1.00	0.83	0.50	3.67	1.50	1.00		1.17		0.17
新宿区	2.13		0.88	2.50	0.25	0.88		0.75		0.13
文京	0.25	0.50	0.25		1.00	1.00		0.25		
台東	0.25	0.25	0.25	5.25	1.50	2.50		0.50		0.50
墨田区	2.40	0.20	0.40	1.60		1.60		0.40		
江東区	1.22		1.67	8.22	0.56	2.44		1.22		0.22
品川区	0.50		0.38	2.88	0.63	1.63		1.00		0.25
目黒区	0.25		0.25	4.50		0.50		0.50		0.25
大田区	2.85	0.69	1.23	7.00	0.46	2.23	0.15	0.62		0.15
世田谷	0.56	0.19	1.00	3.50	0.44	1.81	1.06	0.63		0.44
渋谷区		0.50	0.50	1.25				0.50		
中野区	0.71		0.29	3.43	0.86	1.29		0.57		0.14
杉並	0.70		0.40	3.10	1.60	0.60		0.70		
池袋	3.00			3.00		0.20		0.80		0.40
北区	0.29		0.57	3.29	0.14	0.14		0.43		
荒川区	2.75	0.75	3.50	3.00	0.25	1.75	0.25	0.50		1.50
板橋区	0.30	0.30	0.20	1.70	0.60	0.80		0.30		0.20
練馬区	0.67	0.33	2.25	2.25	0.33	1.75		0.67		0.33
足立	0.69	0.08	0.62	4.62	0.23	1.38	0.08	0.85		0.38
葛飾区	0.50	0.25	1.00	4.13	0.38	0.75		0.25		
江戸川	1.00	0.64	1.55	2.82	0.73	0.82		0.73		0.09
八王子市	2.27	0.55	2.64	6.36	1.64	1.64		0.73		0.27
町田市	0.13		1.75	5.25	1.13	1.38		0.38		0.38
西多摩	0.13	0.13	1.38	1.88	0.25	1.25		0.50		0.13
南多摩	1.44	0.22	1.33	2.67	1.22	1.22		0.78		0.22
多摩立川	0.57	0.36	1.71	1.93	0.50	0.50		0.57		0.36
多摩府中	0.40	0.20	1.65	2.80	0.70	1.40		0.55	0.05	0.10
多摩小平	1.67	0.87	0.80	3.13	0.47	2.60		1.27		0.40
島しょ						3.00				2.00
東京都	1.01	0.28	1.12	3.45	0.62	1.35	0.08	0.67	0.00	0.25

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区											
みなと											
新宿区	0.13	0.38									
文京	0.25										
台東											
墨田区			0.40			1.00		1.00			
江東区		0.11	0.44								
品川区	0.25	0.13									
目黒区											
大田区	0.08	0.15	0.15			1.50					
世田谷	0.19		0.19	0.04							
渋谷区						1.00					
中野区	0.14		0.14								
杉並	0.10					1.00					
池袋						1.00					
北区	0.43										
荒川区	0.25	0.25	0.25								
板橋区			0.20								
練馬区	0.08		0.08								
足立	0.62	0.08		0.10		1.00					
葛飾区			0.25						3.00		
江戸川	0.18										
八王子市	0.36		0.18						2.00		
町田市	0.13		0.38								
西多摩	0.25										
南多摩	0.56										
多摩立川	0.07										
多摩府中	0.45	0.05	0.10	0.03		0.33	0.33		0.67	0.33	
多摩小平	0.07		0.20								
島しょ	1.00										
東京都	0.19	0.04	0.11	0.01		0.26	0.04	0.04	0.28	0.04	

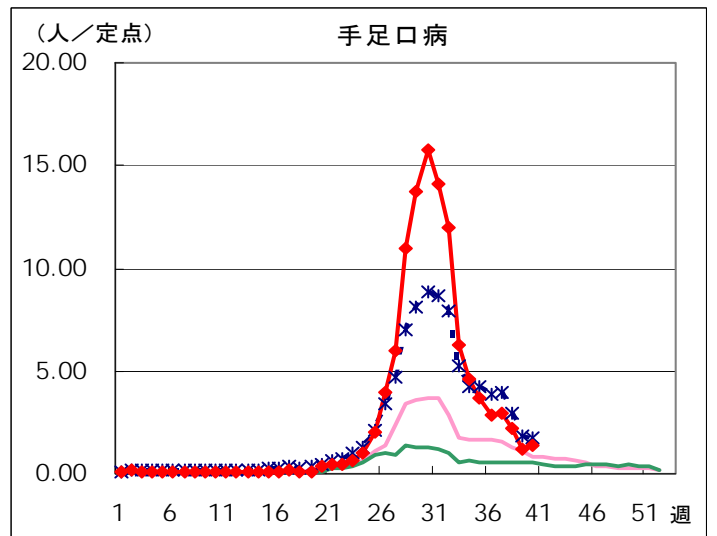
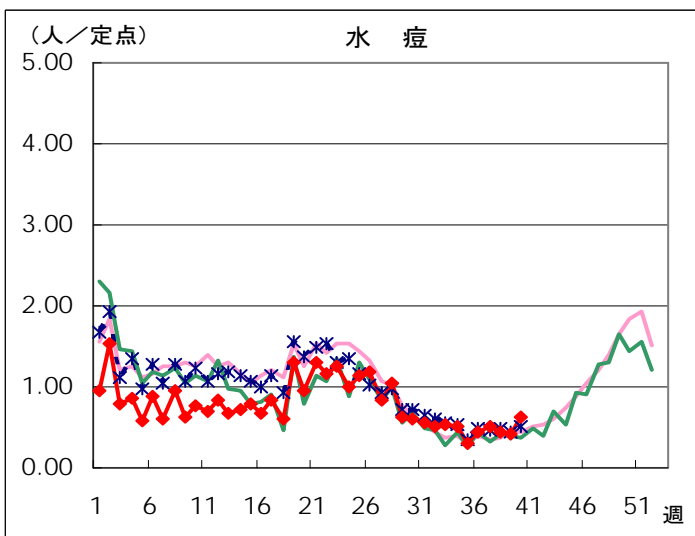
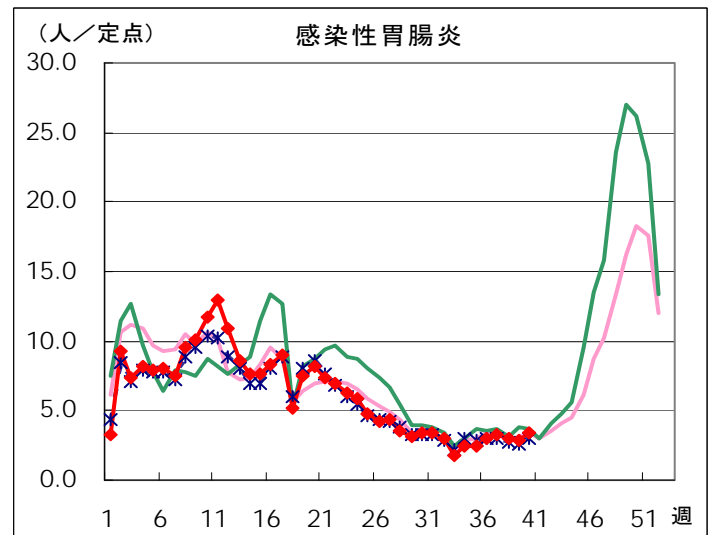
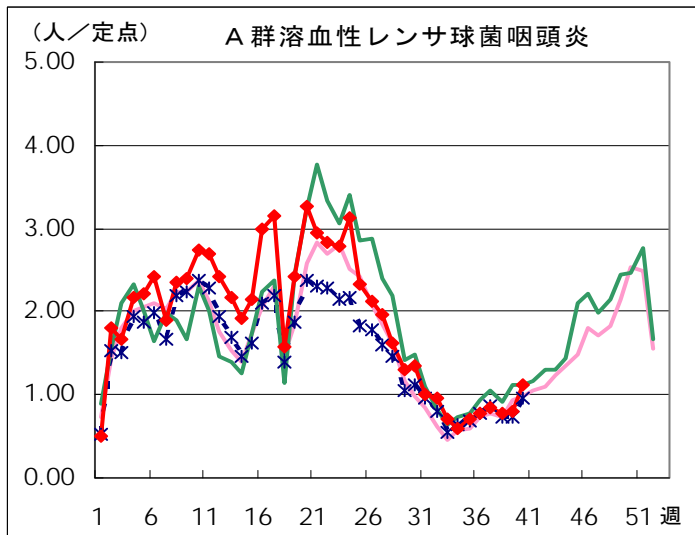
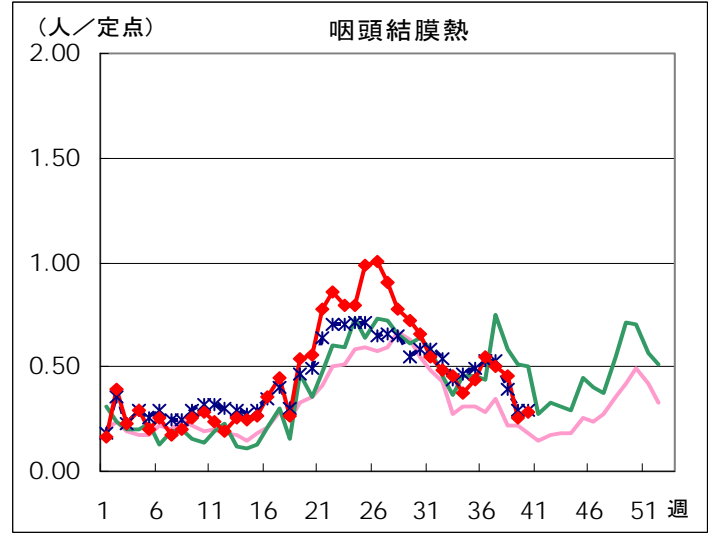
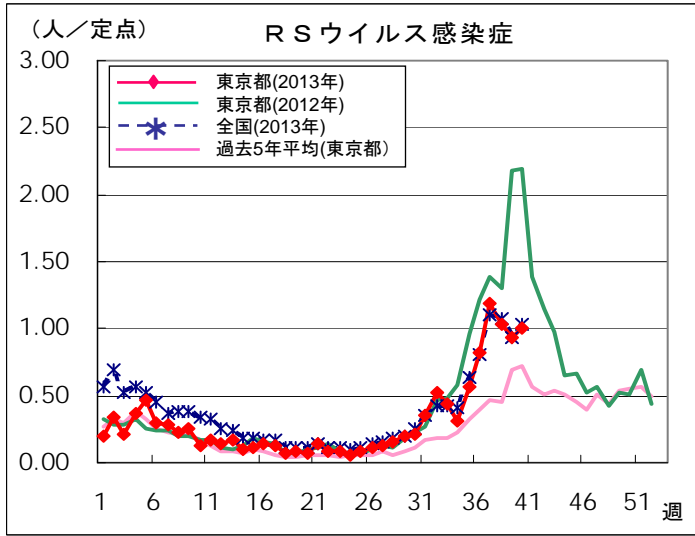
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年40週

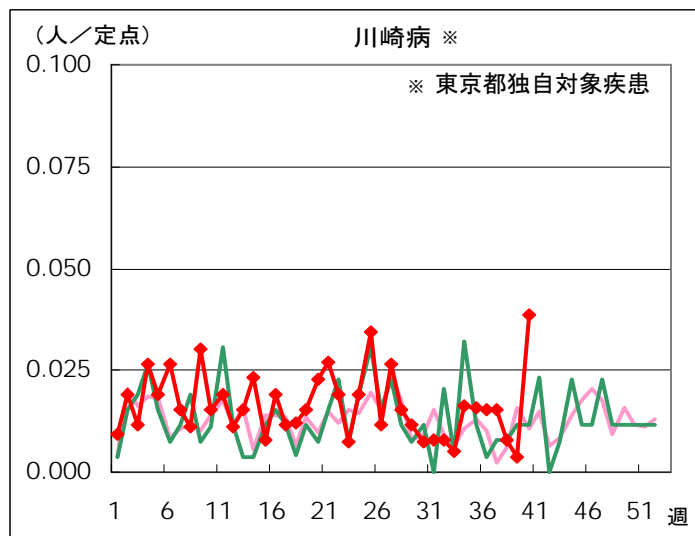
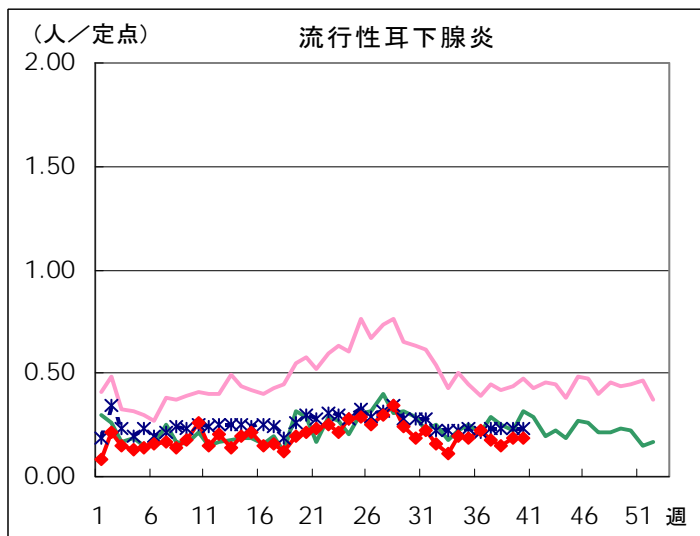
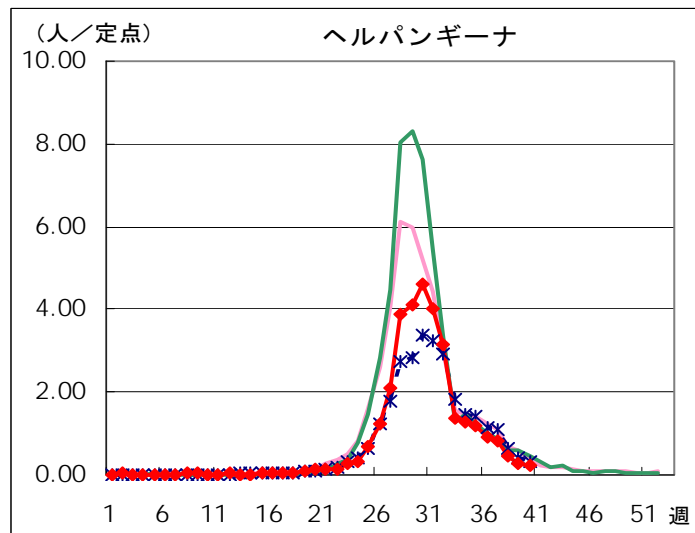
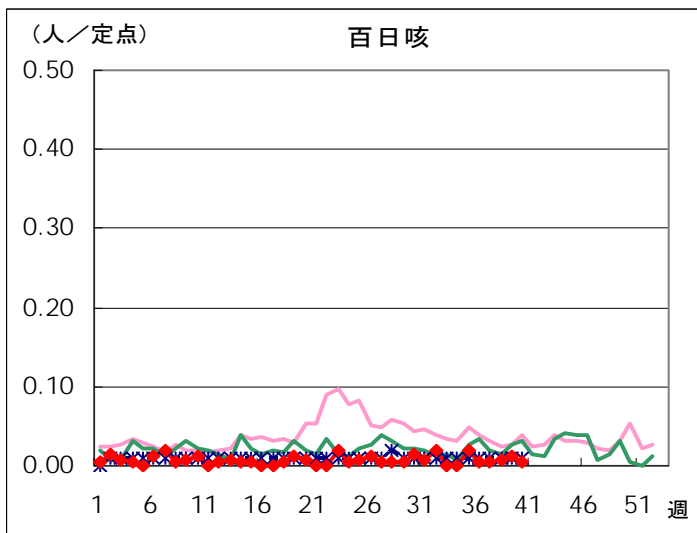
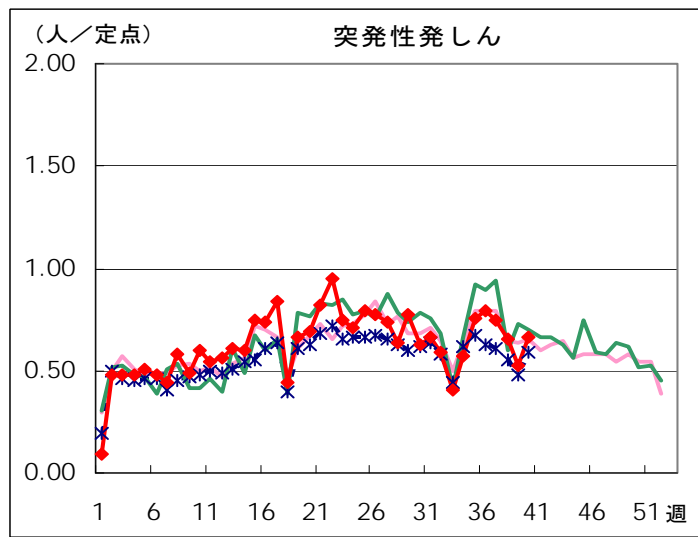
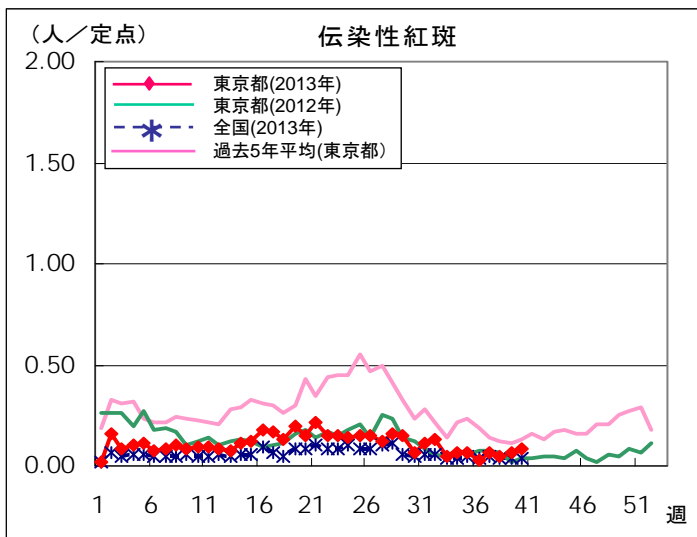
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	4			4	2					
中央区	4		2	2		7		2		1
みなと	6	5	3	22	9	6		7		1
新宿区	17		7	20	2	7		6		1
文京	1	2	1		4	4		1		
台東	1	1	1	21	6	10		2		2
墨田区	12	1	2	8		8		2		
江東区	11		15	74	5	22		11		2
品川区	4		3	23	5	13		8		2
目黒区	1		1	18		2		2		1
大田区	37	9	16	91	6	29	2	8		2
世田谷	9	3	16	56	7	29	17	10		7
渋谷区		2	2	5				2		
中野区	5		2	24	6	9		4		1
杉並	7		4	31	16	6		7		
池袋	15			15		1		4		2
北区	2		4	23	1	1		3		
荒川区	11	3	14	12	1	7	1	2		6
板橋区	3	3	2	17	6	8		3		2
練馬区	8	4	27	27	4	21		8		4
足立	9	1	8	60	3	18	1	11		5
葛飾区	4	2	8	33	3	6		2		
江戸川	11	7	17	31	8	9		8		1
八王子市	25	6	29	70	18	18		8		3
町田市	1		14	42	9	11		3		3
西多摩	1	1	11	15	2	10		4		1
南多摩	13	2	12	24	11	11		7		2
多摩立川	8	5	24	27	7	7		8		5
多摩府中	8	4	33	56	14	28		11	1	2
多摩小平	25	13	12	47	7	39		19		6
島しょ						3				2
東京都合計	263	74	290	898	162	350	21	173	1	64

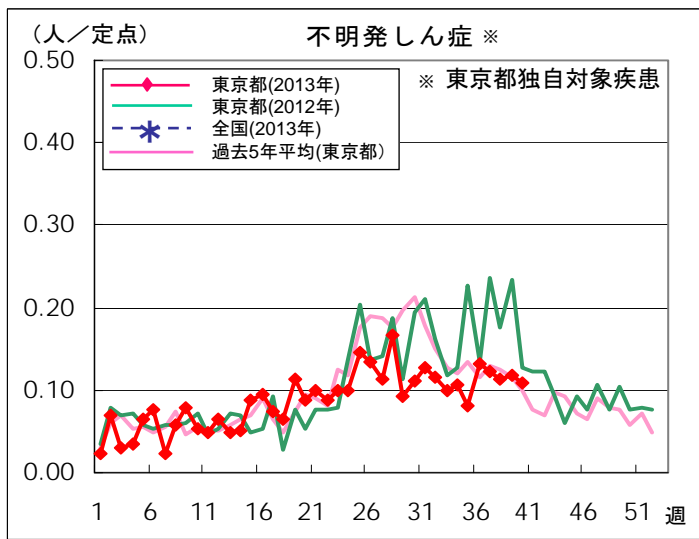
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田											
中央区											
みなと											
新宿区	1	3									
文京	1										
台東											
墨田区			2			1		1			
江東区		1	4								
品川区	2	1									
目黒区											
大田区	1	2	2			3					
世田谷	3		3	1							
渋谷区						1					
中野区	1		1								
杉並	1					1					
池袋						1					
北区	3										
荒川区	1	1	1								
板橋区			2								
練馬区	1		1								
足立	8	1		2		2					
葛飾区			2						3		
江戸川	2										
八王子市	4		2						2		
町田市	1		3								
西多摩	2										
南多摩	5										
多摩立川	1										
多摩府中	9	1	2	1		1	1		2	1	
多摩小平	1		3								
島しょ	1										
東京都合計	49	10	28	4		10	1	1	7	1	

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年40週 現在)

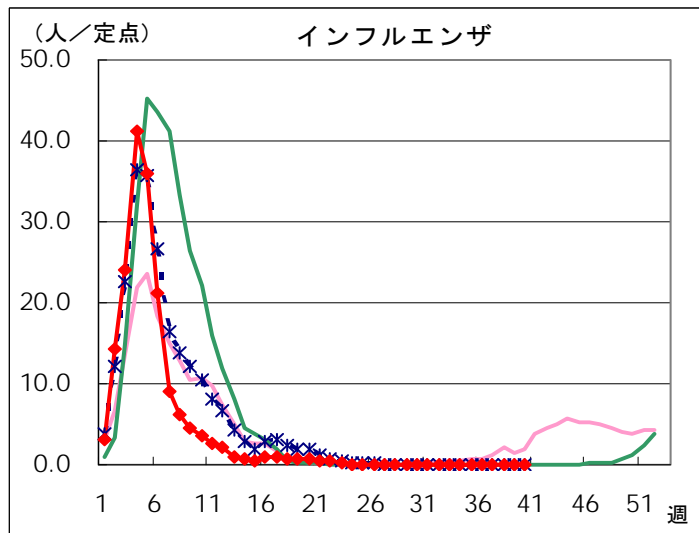
◆ 小児科定点



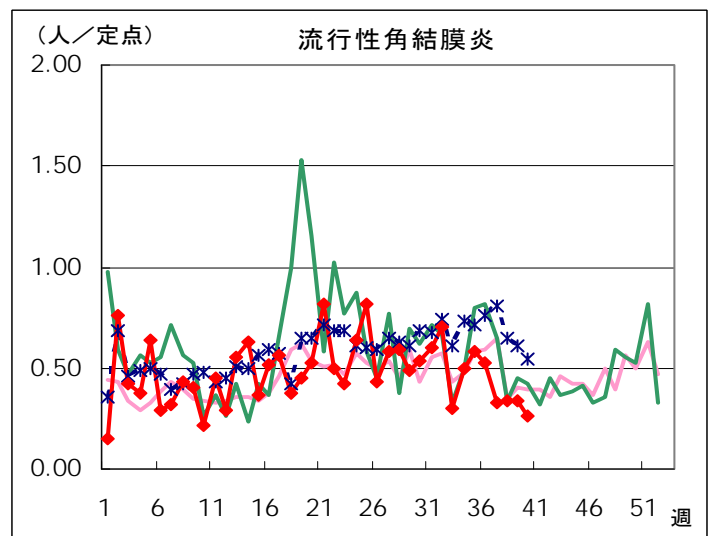
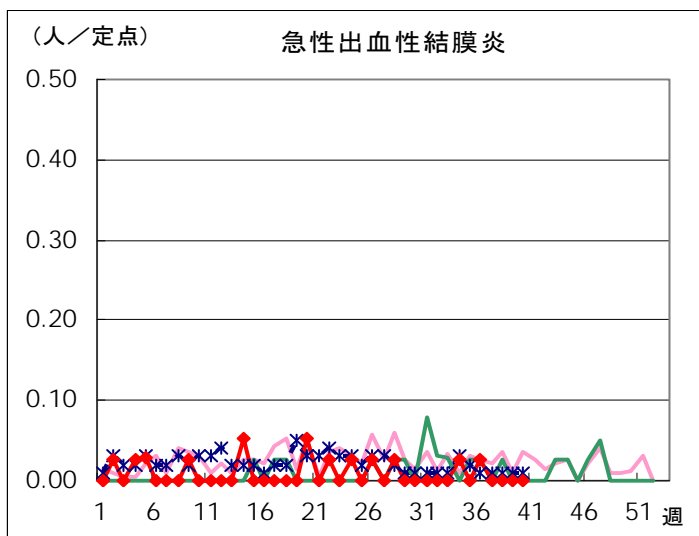




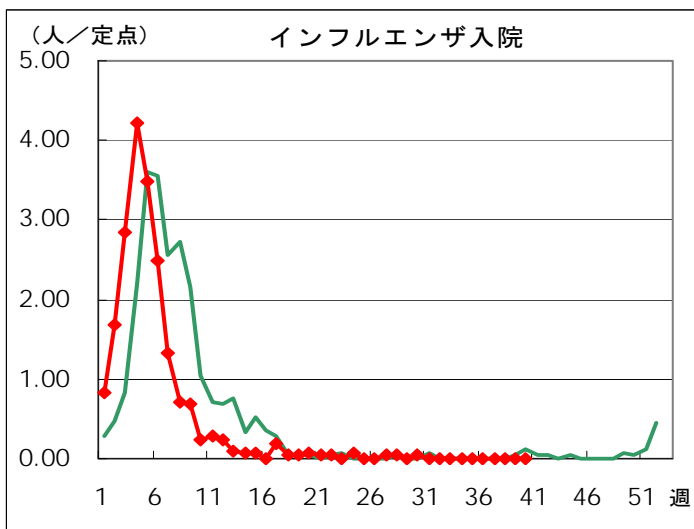
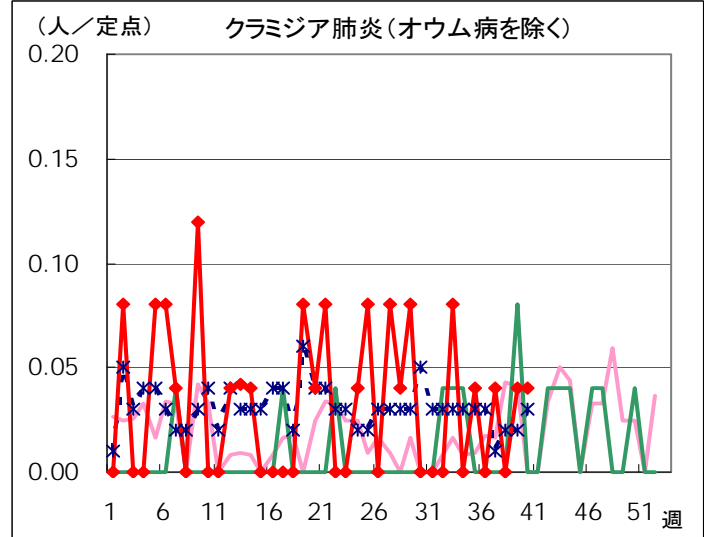
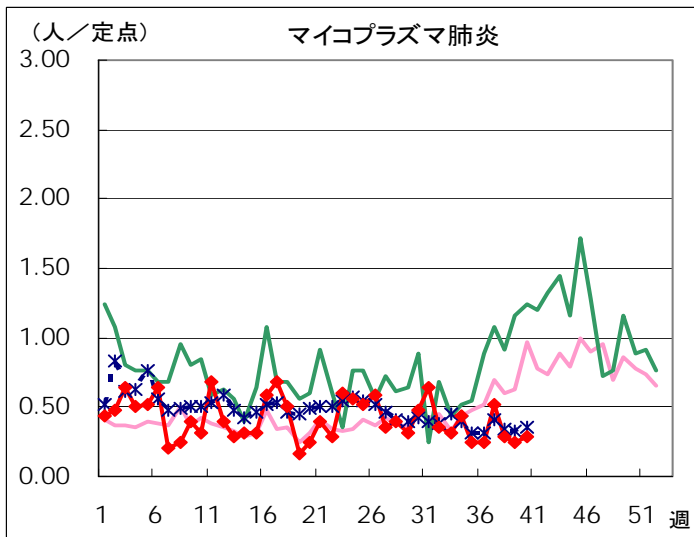
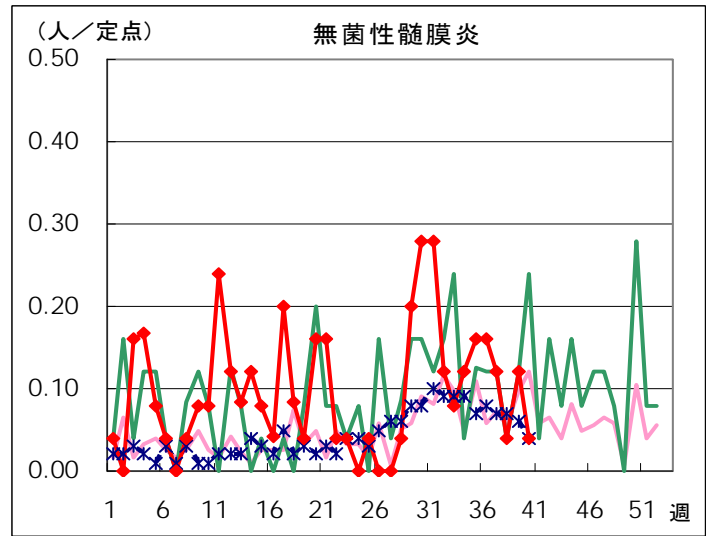
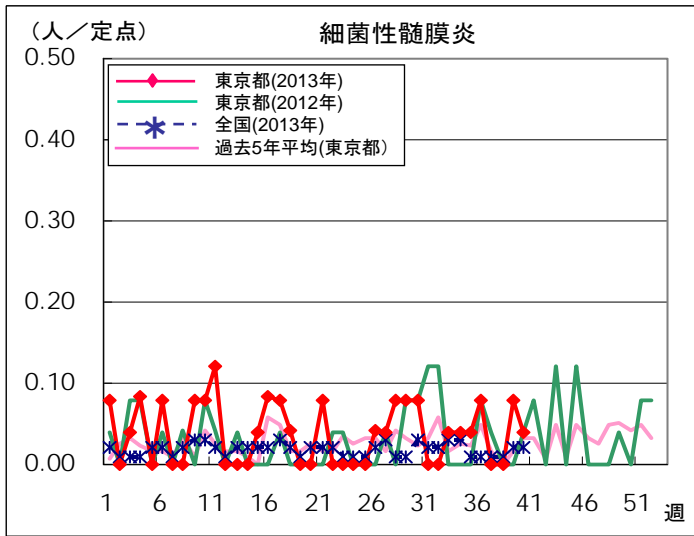
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/24	気管支炎	5M	鼻汁	ライノウイルス	遺伝子
9/27	急性上気道炎	7M	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/24	髄膜炎	7M	髄液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
9/18	急性上気道炎	8M	鼻汁	ライノウイルス	
9/26	発熱 鼻汁	10M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/19	クループ症候群	1	咽頭拭い液	エコーウイルス 25型 ヒトヘルペスウイルス 6型 パラインフルエンザウイルス 3型	
9/26	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/24	肺炎 気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス ライノウイルス	
9/17	不明発しん症	1	糞便	エコーウイルス 18型	
9/18	不明発しん症	1	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス エコーウイルス 18型	
9/24	咽頭結膜熱	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
9/20	肺炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型	
9/24	水痘	3	咽頭拭い液	水痘帯状疱疹ウイルス	
9/11	クループ症候群	4	咽頭拭い液	RSウイルス	
9/25	デング熱	41	血清	デングウイルス ※	抗原

※ 39週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数 ※「39週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
39週				
2013-2014年 シーズン累計**				

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2013-2014シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週
ウイルス	アデノウイルス	5	1	4	2	3	3		1
	ライノウイルス			4	3	3	3	2	5
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	20	3	6	6	6	4	2	
	コクサッキーウイルスB群	7			1		1		
	エコーウイルス	3	2				3	1	3
	エンテロウイルス71	2	2	3	1	5	2	4	
	その他のエンテロウイルス	4		4	4	2			
	単純ヘルペスウイルス			1					
	水痘・帯状疱疹ウイルス				1	1			1
	ヘルペスウイルス6/7	4	4	4	4	6	6	2	2
	EBウイルス			2		2		1	
	サイトメガロウイルス				1	3			1
	ムンプスウイルス		1	1		2			
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス							2	
	パルボウイルスB19					1	1		
	RSウイルス	2	1			3	2	1	3
	ノロウイルス				1				
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)								1	
その他のウイルス	3	2	4		1			2	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年32週～2013年39週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		6	40	43	19	54	10	1	6	10	35	1	31	11	2	1		70	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		2	1	1		6		3	1	2							3	
	ライノウイルス		5	10			1						1					3	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群	6	4							6	22		6					3	
	コクサッキーウイルスB群			1		4	1							1				2	
	エコーウイルス		1			2							6					3	
	エンテロウイルス71		2	2		4					10							1	
	その他のエンテロウイルス		1	1		4	2		1	1			3	1					
	単純ヘルペスウイルス					1													
	水痘・帯状疱疹しんウイルス										1				2				
	ヘルペスウイルス6/7		1	1		1				1	12		6						10
	EBウイルス													2					3
	サイトメガロウイルス									1				4					
	ムンプスウイルス					1									3				
	麻疹ウイルス																		
	風しんウイルス										1		1						
	パルボウイルスB19		1										1						
	RSウイルス		3	9															
	ノロウイルス					1													
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3																			
インフルエンザウイルスB																			
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス(抗体を含む)																		1	
その他のウイルス		4	8																
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			